

弟子屈の森や木に触れて

2012弟子屈町木育週間in仁伏



木育マイスター萩原さんによるプログラム(上・下とも)



木製の玉は素材となった木によって手触りも異なる 大型の木のおもちゃで遊ぶ子どもたち

10日には、小学生や親子を対象とした木工教室と木育プログラムを展開。木工教室では、地材地消をテーマに地域材を使った花台作りを行いました。木育プログラムでは、萩原さんと一緒に仁伏の森を散策しながら小枝などを集め、集めた小枝を使っての火おこしにも挑戦。暮らしと木との関わりなどを学びました。

町では、木育への取り組みの一環として、11月6～10日に木育週間を開催しました。

木育は北海道生まれの取り組みで、子どものころから木を身近に使うていくことを通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む活動です。森林に囲まれ、森林と共生してきた本町にとっても大切な取り組みです。

6～9日の4日間は、町林業多目的センターに木のおもちゃを用意して一般開放。木製の玉が入ったボールや音の出るおもちゃ、木馬などたくさんのおもちゃに、訪れた親子連れや幼稚園児、保育園児が歓声を上げていました。また年長児には、道認定木育マイスターの萩原寛暢さんによる木育プログラム「仁伏の森の散策」も行われ、子どもたちが自然とのふれあいを楽しみました。

10日には、小学生や親子を対象とした木工教室と木育プログラムを展開。木工教室では、地材地消をテーマに地域材を使った花台作りを行いました。木育プログラムでは、萩原さんと一緒に仁伏の森を散策しながら小枝などを集め、集めた小枝を使っての火おこしにも挑戦。暮らしと木との関わりなどを学びました。

日頃の活動の成果を披露

第63回弟子屈町総合文化祭



文化センターで行われた芸能発表会(上) さまざまな作品が来場者の目を引いた展示会(下)

会を開催。24の団体や個人などが、絵画や陶芸、短歌など、日頃の文化活動の成果を発表し、訪れた方々の目を楽しませていました。

10月7日には摩周湖農協でダンスの夕べが開催され、優雅な社交ダンスが繰り広げられました。

10月28日には、摩周観光文化センターで、芸能発表会が行われました。21の団体が参加し、吹奏楽や舞踊、合唱、郷土芸能などをそれぞれ披露。客席からは大きな拍手が送られました。

10月28日には、摩周観光文化センターで、芸能発表会が行われました。21の団体が参加し、吹奏楽や舞踊、合唱、郷土芸能などをそれぞれ披露。客席からは大きな拍手が送られました。



子どもたちも練習の成果を発表

第63回弟子屈町総合文化祭が、9月22日から10月28日にかけて、摩周観光文化センターや公民館などで開催されました。

9月22日～10月28日には、公民館で展示

町の話題



町の話題



日頃の環境保全活動を評価

美留和小・奥春別小が学校版環境ISOの認定を取得



美留和小学校(上)と奥春別小学校(下)の認定証授与式

和歌の美化活動などを、奥春別小学校は児童会に「ISO委員会」をつくって地域の清掃活動などを行ってきたとして、今回の認定となりました。

美留和小学校(梅津和広校長)と奥春別小学校(蝦名尚志校長)が11月14日、町学校版環境ISOの認定を得ました。

認定証の授与式は両校で行われ、小林教育長から美留和小学校児童会長の八幡彩未さんと、奥春別小学校児童会長の坪井謙和君に認定証が手渡されました。

学校版環境ISOは、町環境基本条例に基づき町教育委員会が基準を定めたもの。環境教育の一環として2008年から行っていて、それぞれの学校で子どもたちが、自然保護や環境保全の方策を主体的に考え、環境に優しい学校づくりを実践しようという取り組みです。これまで、川湯中学校と和琴小学校が認定を取得しています。

美留和小学校は牛乳パックのリサイクルや節電・節水の徹底、JR美留

町の話題



町の話題



クラスごとに生き生きとした発表がおひさま保育園(右下とも) クラスごとに生き生きとした発表

また同日、おひさま保育園(清水節子園長)の親子の集いが、同園で行われました。

0～5歳児がそれぞれ、各クラスのテーマに沿ったお遊戯や劇などを披露。保護者にとっては、園生活が垣間見れる貴重な場となりました。また、保護者や保育士も趣向を凝らした出し物を発表。お父さんやお母さん、先生たちの活躍に園児は大喜びでした。

みんなで頑張りました

摩周丘幼稚園・おひさま保育園お遊戯会



器楽や劇を一生懸命に(摩周丘幼稚園/上・下とも)

クラスごとに歌や楽器演奏、踊り、劇などを披露。この日のために一生懸命練習してきた成果を、元気いっぱい舞台上で発表していました。カメラやビデオなどを手にして集まった保護者などからは、たくさん拍手が送られました。

また同日、おひさま保育園(清水節子園長)の親子の集いが、同園で行われました。

0～5歳児がそれぞれ、各クラスのテーマに沿ったお遊戯や劇などを披露。保護者にとっては、園生活が垣間見れる貴重な場となりました。また、保護者や保育士も趣向を凝らした出し物を発表。お父さんやお母さん、先生たちの活躍に園児は大喜びでした。